

キャラクター名	プレイヤー名
桐月 有栖 (とうげつ ありす)	

シンドローム	ノイマン ノイマン	ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	UGNエージェント
オプション		年齢	25	性別	女
覚醒	償い	衝動	飢餓	初期侵食率	32 %
出自	名家の生まれ	経験	UGNへの忠誠	邂逅	いいひと

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	0	1	0			1	行動値	8
感覚	0	0	1			1	(非装備時)	8
精神	6	0	0			6	戦闘移動	13
社会	2	0	0			2	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	1
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
コネ: UGN幹部		ロイス			
コネ: 専門家		対象	感情(pos)	感情(neg)	消費
その他: 思い出の一品		Dロイス: 超血統P		N	
		谷修成	P 有為	N 無関心	
		罪のない少女	P 執着	N 悔悟	
		パンドラ・アクター	P 好奇心	N 恐怖	
			P	N	
			P	N	
			P	N	
			P	N	
		最大財産P:	6	残り財産P:	2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
戦術	8	6	セットアップ	視界	シーン(選択)	自動	-	
効果:	(※DDは: Lv+1・最大Lv+2) R間 メジャー判D+Lv 自分以外							
常勝の天才	7	6	セットアップ	視界	シーン(選択)	自動	ピ17	
効果:	R間 あらゆる攻+Lv*4 1シーン回							
アドヴァイス	4	4	Mジャー	視界	単体	自動	-	
効果:	メジャーC値-1(下6) 判D+Lv							
神機妙算	1	3	Mジャー	-	範囲(選択)	-	80↑	
効果:	Mジャー対象を範囲(選択)に変更 1シーンLv回							
勝利の女神	2	4	オート	視界	単体	自動	100↑	
効果:	判定後 達成値+Lv*3 1R1回							
プリッツクリーク	1	4d10	インシア	視界	単体	自動	120↑	
効果:	インシアにメ印を行う 行動済 1シナ1回							
構造看破	★							
効果:	建造物の解析							
代謝制御	★							
効果:	代謝管理で健康。`感情も`コントロール可能							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

人柄: どこにでもいそうな女性。OLって言われれば、それっばい。ちょっとおしゃべりで、ちょっとだけ頑固な性格。敵地での構造解析や戦術指示などによる後方支援に特化しているエージェント。交渉による情報系はやや弱い。補うためにそれに詳しい人、専門家の知識を借りることが多い。谷修成とはそこらの関係で知り合った。この支部に勤めてそこから数年が経ってる。

一人称: わたし/二人称: 君
「この前買った濡れ煎餅すっごく美味しかったからまた買った～あ、食べます? どうぞどうぞー☆」

経歴: 桐月グループという大きな財閥の分家の生まれ。有栖の両親は本家とは疎遠気味であったが、名家の生まれであることには変わりがなく、お嬢様として育った。彼女の頑固さは幼少期に形成されたものである。

彼女が覚醒したのは高校生のときに、陽向家という、桐月家に縁のある家のものによって誘拐された事件がきっかけである。誘拐犯たちの目的は、桐月にごく稀に現れる異能者の素材集めだった。彼らは桐月に伝わる書物にあって、"異能力者"の存在を確かめるために、そして、その異能を利用するために研究をしていた。緻密で計画的な犯行により、なかなか救出されず、未覚醒だった有栖は拷問紛いのことをされ続けた。負荷をかけることで能力の覚醒を促すのではないかと、という実験が彼女のトリガーとなった。彼女はその実験で初めて、人を殺した。罪のない少女を殺した罪は、彼女の新たな能力を引き出した。知識で状況を覆し、そして、暴走していたところをUGNのエージェントに抑えられ、拾われた。そのエージェントこそが前支部長である。事件後、疑心暗鬼になっていた有栖は、彼に救われ心底惚れ込んだ。そのため、彼女はUGNへの忠誠が厚い。どんなことがあっても、UGNは裏切らない。

彼女が明るく振る舞うのは、過去のことで何か思われるより気楽だし、"周りも"気が楽だろうという考えから。